



2006年4月27日

各 位

会 社 名 アステラス製薬株式会社  
代 表 者 代表取締役社長 竹中 登一  
コード番号 4503  
(URL <http://www.astellas.com/jp>)  
東 証 ・ 大 証 ( 各 第 一 部 )  
決 算 期 3月  
問 合 せ 先 広報部長 田中 昭弘  
Tel : ( 0 3 ) 3 2 4 4 - 3 2 0 1

## 米国イリプサ社の医療用医薬品 高リン血症治療薬「ILY-101」に関する ライセンス契約締結のお知らせ

アステラス製薬株式会社（本社：東京、社長：竹中 登一、以下「アステラス製薬」）は、この度、米国の医薬品会社イリプサ社（英名：Ilypsa, Inc.、本社：カリフォルニア州サンタクララ、President and CEO：Jay P. Shepard）より、同社が創製し開発中の高リン血症治療薬「ILY-101」の日本での独占的開発・販売権を取得するライセンス契約を締結しましたので、お知らせします。

高リン血症とは、血液中のリンの濃度が通常よりも高くなる疾患です。通常体内のリンは腎臓を通して尿中に排泄されますが、腎機能が低下した状態ではリンの排泄が困難となります。また、透析によっても十分にリンを除去することができないため、多くの腎不全の患者が高リン血症を発症しています。血中リン濃度が高くなると、血中カルシウムや副甲状腺ホルモンとの相互作用により、様々な合併症を引き起こします。また、心血管系をはじめとした軟部組織への石灰沈着が生じやすくなり、虚血性心疾患のリスク増大に繋がる恐れがあります。

「ILY-101」は、イリプサ社によって開発された非吸収性のリン酸吸着ポリマー（高分子）です。同剤は消化管内で食物中から遊離したリン酸と結合し、糞便中へのリンの排泄を促進させることにより、消化管からのリン吸収を抑制することで、高リン血症を改善する効果が期待されています。

このたびの契約締結に伴い、アステラス製薬は、イリプサ社に対して契約締結時の22百万ドルを含む総額92百万ドルを支払うとともに、製品の販売に応じてロイヤルティを支払うこととなります。なお、同剤の国内での第 相臨床試験は2006年度中に開始する予定です。

イリプサ社は、2003年に設立された非吸収性ポリマー医薬品の開発に特化したバイオベンチャーです。同社は現在米国において、同剤の高リン血症の改善を適応症とした第 相臨床試験を完了し、引き続き慢性腎不全患者を対象に第 相臨床試験を速やかに開始する予定です。

以 上